

# ハマ福★通信

We Love YOKOHAMA !

▶ 横浜の中小企業の「明日」を身近でサポート ◀

## 巻頭 インタビュー



株式会社横浜インテリアサポートセンター

代表取締役

松本 郁里さん

令和7年春  
上期  
vol.1



I got  
your  
back!





## Contents

横浜市信用保証協会は、市内事業者の皆さまがお借入をするときの「公的な保証人」となり、事業資金の調達をスムーズにする役割を担っています。

『横浜の中小企業の「明日」を身近でサポート』をスローガンに、信用保証と経営支援を通じて中小企業の「明日」を応援し、横浜経済の活力ある発展に貢献します。

### 巻頭インタビュー P3

最優秀賞をいただいた創立スクールでは、色々な視点からアイデアを聞くことができ、「お客さまにとってのベストを常に考えて提案する」という礎を築くことができました。

株式会社横浜インテリアサポートセンター  
代表取締役 松本 郁里さん



### ハマ福からの “いんふおめーしょん” P5

1. 横浜市立大学で出張講義を実施しました
2. 金融機関向け情報照会アプリをご利用いただけるようになりました
3. 価格転嫁セミナーを開催しました P6
4. ハマ福のぬいぐるみに季節の装いが登場しました
5. 金融機関と保証協会が協調して資金調達をご支援します P7
6. 米国関税措置や原油・原材料価格の高騰等の影響を受けた方の  
資金調達をご支援します P8
7. 当協会オリジナル制度をご紹介します

### 事業概況 P9

上位5制度保証承諾  
月別保証承諾金額

### 業種別保証承諾 P10

金融機関別保証承諾  
本支店別保証承諾  
令和7年度上期の概況



interview  
VOL.007

## 巻頭インタビュー

最優秀賞をいただいた創立スクールでは、色々な視点からアイデアを聞くことができ、「お客さまにとってのベストを常に考えて提案する」という礎を築くことができました。



### Instagram公式アカウントを開設しました！

当協会の取組やセミナー開催に関するお知らせなど、横浜市内の中小企業・小規模事業者の皆さまにとって役立つ情報を随時お届けしていきます。



Instagram



友だち登録



### LINE公式アカウントから役立つ情報をお届けします!!

保証制度の創設や保証協会の最新の取組、国・横浜市等による補助金のご案内等を発信しています。

株式会社横浜インテリアサポートセンター  
代表取締役 松本 郁里さん



松本 郁里さん | PROFILE

住宅設備機器メーカーでのインテリアコーディネーター、大手住宅会社のリフォーム事業部などを経て、2024年に（株）横浜インテリアサポートセンターを設立。モットーは「横浜をインテリアで元気に」。資格：インテリアコーディネーター、二級建築士、整理収納アドバイザー1級、キッチンスペシャリスト、マンションリフォームマネージャー、住宅メンテナンス診断士

住まいが快適だと、人は幸せな気持ちになります。株式会社横浜インテリアサポートセンター  
私はそのためのお手伝いをしたいと思います。

—（株）横浜インテリアサポートセンター設立に至るまでの、キャリアについて教えてください。

私は短大卒業後、住宅設備機器メーカーを経て、住宅会社でインテリアコーディネーターとして勤務しました。出産を機に子育てに専念するため仕事を辞めましたが、子どもの成長に合わせてフリーランスのインテリアコーディネーターとして仕事を再開しました。2011年に大手住宅会社へ就職しリフォーム事業部に配属になって、さらに多くの経験を積ませてもらいました。在職中に二級建築士や整理収納アドバイザー1級などの資格を取得しました。

—会社を設立し独立されたのは2024年の12月ですね。

はい、前職で10数年勤務してリフォームに関してはある程度経験できること、また子育てが一段落したことで独立を意識していたところ、以前から「こんな場所に仕事場を持てたらいいな」と思っていたオフィスビルにタイミング良く空きが出て、そのビルに入居できることになり、それも決め手の一つです。

—松本さんは横浜市信用保証協会の「創業スクール」の第1期生ですが、どのような経緯で受講されたのですか。

以前、創業支援のワークショップなどに参加したことはありましたが、いざ創業するにあたり準備をはじめ基本的なことを学びたいと思つ

ていました。そういったセミナーをネットで検索していたところ、目に飛び込んできたのが横浜市信用保証協会の「創業スクール」でした。横浜で創業を考えている人を対象に、受講料が無料で中小企業診断士の先生から財務や販促などについて学べるという、まさに私が求めていた内容のスクールで、即応募したのです。

—「創業スクール」はどのような内容でしたか。またどのようなことが役立ちましたか。

昨年の10月から11月にかけて6回の講座があり、経営ビジョン、創業アイデア、売れる仕組みづくり、利益の出し方、資金調達、人材採用などについて学びました。すべて非常に役立つ内容で、経営や財務など基本的なことを一通り学べた有意義な時間でした。また特徴的だったのは、毎回講義を聞くだけではなく、参加者でディスカッションし自分の意見や考え方を話す時間が設けられていたことです。メンバーは様々な業界、業種で創業を目指す人たちで、年代も様々。色々な視点からアイデアを聞くことができたし、ディスカッションやビジネスプランの作成などを通じて、自分のビジネスイメージが言語化されていき「私はこういうビジネスがやりたいんだ」という指針が見えてきたことも収穫でしたね。

—業界は違えど、創業という志を持つメンバー同士が集うという環境も良かったのですね。

そうなんです。知識やノウハウを学べたこと

もさることながら、創業を目指す仲間との出会いは刺激になりましたし、大きな財産になりました。第1期生は30名ほどメンバーがいますが、LINEのグループを作り、今も情報交換をしています。会社の設立パーティや、私が主催したイベントにメンバーが集まってくれたり、メンバーのお店にお客として顔を出したり、良いお付き合いが続いています。

—さて、（株）横浜インテリアサポートセンターですが、具体的な事業内容について紹介ください。

事業のモットーとして掲げているのは「横浜をインテリアで元気に」というものです。経験から言うと、住まいが使いやすく整っていると、自然と美しい住まいになっていきます。また住まいが快適だと住む人は幸せな気持ちになります。私はそのための力になりたいと思っています。具体的な事業メニューとしては、BtoCではインテリア、リフォーム相談、見積りチェック、業者の紹介、DIY体験会やワークショップなどです。BtoBでは住宅会社のインテリアコーディネート業務を行っています。工務店やリフォーム会社へお客様の紹介も行っています。最近増えているのは民泊のプロデュースです。軽井沢や那須の別荘を民泊用に使用したいという需要があり、そのためのリフォームや家具調達などを手掛けている。民泊需要は首都圏でも増えています。現在事業の一つの柱になっています。

—事業の特徴はどのような点にありますか。

一言でいうと「お客様目線」であること。たとえば「200万円の予算でリフォームしたい」という依頼があった場合「250万円に予算を増やせばもっと素晴らしいリフォームになります」という提案ではなくて「そのご要望には模様替えや修繕で十分に応えられ、予算は100万円に抑えられます」と提案することもある。お客様から相談料をいただくことによって、お客様にとってのベストを常に考えて提案することができるのです。私はインテリアコーディネーターであり建築士であり、整理収納アドバイザーであり、今までのリフォーム工事の経験に基づいて事業を拡大していきたいと思っています。

たノウハウもあります。また子育て経験、主婦としての視点も持っています。そういう自分の知見や感性というものをフルに活用してお客様に喜んでいただけるサービスを提供していきます。

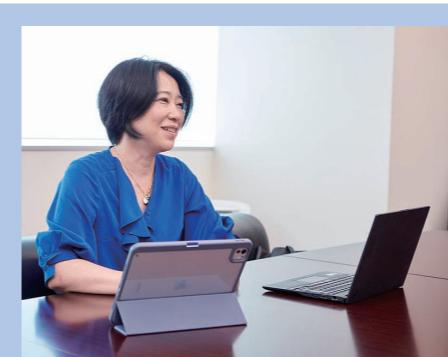
—創業から半年ほど経ちましたが、課題や当面の目標はありますか。

創業当初、取引先や、お客様のアテがあるわけではありませんでした。今まで会社員として、またフリーランスとして長くこの業界で仕事をしてきたことで、旧知の方から「独立したなら」と声をかけてもらったり、そこからまた紹介いただいたら、といった感じで想像以上に仕事が広がり恵まれたスタートになりました。ただ紹介ばかりには頼りませんから、独自に新規開拓も必要だと思います。

SNSやホームページなどでも事例を積極的に発信していきたいと思っています。また一人では事業の幅に限界があることを感じていますから、スタッフの拡充やインテリアコーディネーター、建築士との業務委託などによって事業を拡大していきたいと思っています。



『伊香保民泊SHIKI』リノベーション施工事例：(左)Before、(右)After



株式会社横浜インテリアサポートセンター

〒231-0012

横浜市中区相生町2-52泰生ポート403号

TEL.045-557-9580 <https://y-isc.com>

事業内容／住まいのリフォーム相談、インテリア相談、施工業者紹介、インテリアデザイン提案、DIY各種ワークショップ・体験イベント、セミナー講師、シェアアトリエ、アート提案、ホテル・民泊インテリアプロデュース





# ハマ福からの “いんふおめーしょん”

1

## 横浜市立大学で出張講義を実施しました

地域の学生の皆さんに中小企業の資金調達の実態と信用保証協会の役割などを知っていただくため、今年も横浜市立大学「総合講義（国際マネジメント）」（黒木淳教授）にて出張講義を実施しました。

クイズ形式を取り入れるなど講義内容を工夫したことで、学生の皆さんが積極的に参加する姿が見られ、会場は終始和やかな雰囲気でした。

後半のパネルディスカッションでは、学生の多くが経営コンサルタントに興味を示しており、民間の経営コンサルタントと信用保証協会の経営支援の違いに関する話を真剣な表情で聞いていました。

今年は従来の内容に加え、「海外における中小企業者の数」など日本との比較を交えて紹介して、国ごとに異なる中小企業の位置づけについて理解を深めてもらったよ！



2

## 金融機関向け情報照会アプリをご利用いただけるようになりました

金融機関の利便性向上を目的に、保証利用残高などの情報照会ができる「情報照会アプリ」を新たに開発しました。

これまでの照会は、電話や来協での対応が中心で、金融機関と保証協会双方に手間と時間がかかるていましたが、このアプリによりパソコンやスマートフォンから保証利用残高の照会、案件の進捗確認などをスムーズに行っていただけるようになりました。なお、セキュリティ対策にも万全を期しています。

令和7年5月から、横浜市内の信用金庫で運用を開始し、今後は、更なる利便性向上を目指し機能改善を進めるとともに、ご利用いただける金融機関を増やしていきたいと考えています。



パソコンやスマホから、いつでも情報がチェックできるようになったんだよ。

金融機関の皆さんに使ってほしいな☆



令和7年度上期の企画・イベント、横浜市信用保証協会のさまざまなトピックスやニュースを「ハマ福」がお送りいたします！

## 価格転嫁セミナーを開催しました

令和7年9月10日に、公益財団法人 横浜企業経営支援財団（以下、「IDEC横浜」）と共に価格転嫁セミナーを開催しました。

適切な価格転嫁の方法や取引先との交渉術について、政府主催の価格交渉講習会の講師経験があるブランドファイン代表の山口達也さまから詳しくご説明いただきました。

また、参加者同士の名刺交換会および情報交換会を実施し、事業者間の横のつながりを築く機会にしていただきました。加えて、当協会の経営支援メニューや各種取組についてもご紹介しました。

ご参加いただいた方からは、「具体的なお話しが聞いて大変参考になった」などの声をいただきました。

価格転嫁のポイントや取組事例を学べるセミナーを当協会とIDEC横浜で共催したよ。経営に役立つヒントがたくさんあったよ！



3

## ハマ福のぬいぐるみに季節の装いが登場しました

当協会のイメージキャラクター「ハマ福のぬいぐるみ」に、春夏秋冬をテーマにした着せ替えグッズを作成しました。

春は桜の髪飾りやお花見団子、夏は元気いっぱいのひまわり帽子など、四季折々の装いを楽しむことができます。多くの方にハマ福をより身近に感じていただけるよう工夫しました。

これらの着せ替えグッズは、NPO法人コスモスの会「地域活動支援センター コスモス蒔田」の皆さまが一つ一つ手作業で作成してくださり、温かみのある仕上がりになっています。



4

春夏秋冬をイメージした着せ替えグッズができたんだよ！ とても素敵だよね。

季節ごとにさまざまな姿を楽しんでもらえると嬉しいな。





5

## 金融機関と保証協会が協調して資金調達をご支援します

金融機関による保証協会の保証を付さない融資（プロパー融資）と、保証付き融資を組み合わせることによって、市内中小企業の皆さまの経営の安定や事業の発展など、多岐にわたる経営課題解決への取組を後押しする協調支援型特別保証をご紹介します。

本保証制度は、信用保証をご利用いただく際に支払いいただく **信用保証料の一部を国が補助します。**

### ■協調支援型特別保証の概要■

ご利用いただける方	次のいずれかに該当する方 1. 申込金融機関から本制度による保証付き融資の実行と原則同時に本保証付き融資額の1割以上（融資期間12か月以上）のプロパー融資を受ける 2. 申込金融機関の支援を受けつつ、自ら経営行動計画の策定並びに計画の実行及び進捗の報告を行う
保証限度額	2億8,000万円以内（組合等の場合は4億8,000万円以内）
保証期間	一括返済の場合 1年以内 分割返済の場合 10年以内 (据置期間は運転資金1年以内、設備資金及び運転設備資金3年以内)
融資利率	金融機関所定利率
保証料率	ご利用いただける方1の場合は【表1】が適用され、ご利用いただける方2の場合は【表2】が適用されます

### ＜保証料補助＞

適用される保証料率区分に応じて、その一部を国が補助します。

【表1】

区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
基準となる料率（%）	1.90	1.75	1.55	1.35	1.15	1.00	0.80	0.60	0.45
国による補助（%）	0.95	0.87	0.77	0.67	0.57	0.50	0.40	0.30	0.22
お客さま負担（%）	0.95	0.88	0.78	0.68	0.58	0.50	0.40	0.30	0.23

※1 令和7年3月14日から令和8年3月31日までの補助率です（令和8年4月以降は異なります）

【表2】

区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
基準となる料率（%）	1.90	1.75	1.55	1.35	1.15	1.00	0.80	0.60	0.45
国による補助（%）	0.47	0.43	0.38	0.33	0.28	0.25	0.20	0.15	0.11
お客さま負担（%）	1.43	1.32	1.17	1.02	0.87	0.75	0.60	0.45	0.34

※2 いずれも、条件変更に伴い追加で生じる保証料は国の補助の対象外となります

協調支援型  
特別保証の  
詳細はこち  
ら



## 米国関税措置や原油・原材料価格の高騰等の影響を受けた方の資金調達をご支援します

米国関税措置や日産自動車（株）の生産体制縮小に加え、長引く原油・原材料価格の高騰等による影響を受けた中小企業の皆さまへ、保証料助成のメリットがある緊急経営支援資金をご紹介します。

本保証制度は、横浜市が**信用保証料を0.1%～0.7%助成**します。

### ■緊急経営支援資金の概要■

ご利用いただける方	次のいずれかに該当する方 1. 最近1か月間の売上高が直近3年のいずれかの年の同月の売上高と比較して5%以上減少している 2. 最近1か月間の売上高総利益率または売上高営業利益率が直近3年のいずれかの年の同月もしくは直近決算、前期または前々期より5%以上減少している 3. 直近決算の売上高総利益率または売上高営業利益率が直近決算前期、前々期または前々々期より5%以上減少している		
保証限度額	2億8,000万円以内（組合等の場合は4億8,000万円以内）		
保証期間	運転資金 10年以内 設備資金 10年以内		
融資利率	年1.9%以内	保証料率	運転資金 <b>保証料ゼロ～1.30%</b> 設備資金 0.25%～1.80% (保証料助成後の料率)

※緊急経営支援資金の  
詳細はこち  
ら



## 当協会オリジナル制度をご紹介します

### よこはまショートサポート保証

- ・不動産担保を活用して短期資金を調達する方向け
- ・保証料割引 **0.10%**
- ・保証限度額 2億円以内
- ・保証期間 1年以内

### よこはまプレミアム保証

- ・事業の発展や成長に取り組む方向け
- ・保証料割引 **0.15%**
- ・保証限度額 2億8,000万円以内
- ・保証期間 10年以内  
(ただし、設備資金で不動産担保の提供がある場合は20年以内)

### 短期継続保証

- ・疑似資本的な資金調達をしたい方向け
- ・保証料割引 **0.10%**
- ・保証限度額 2,000万円から5,000万円に拡充



各保証制度には、  
ご利用の要件がありますので  
詳しくは当協会HPを  
ご確認ください。



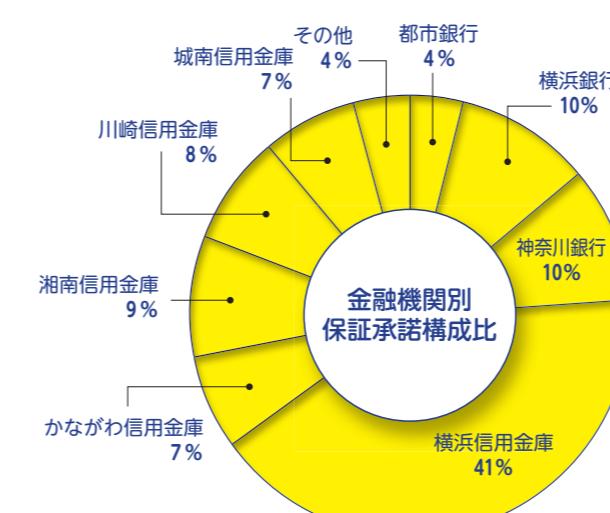
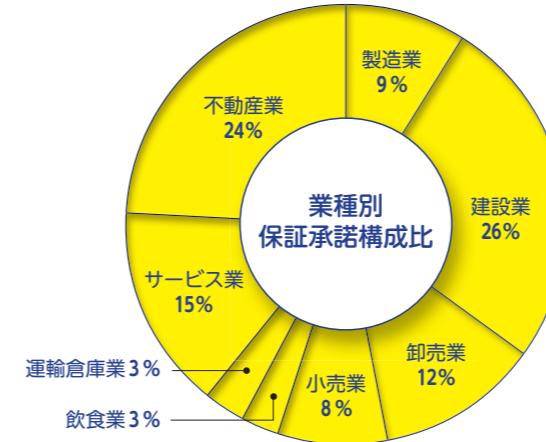
7

# 事業概況

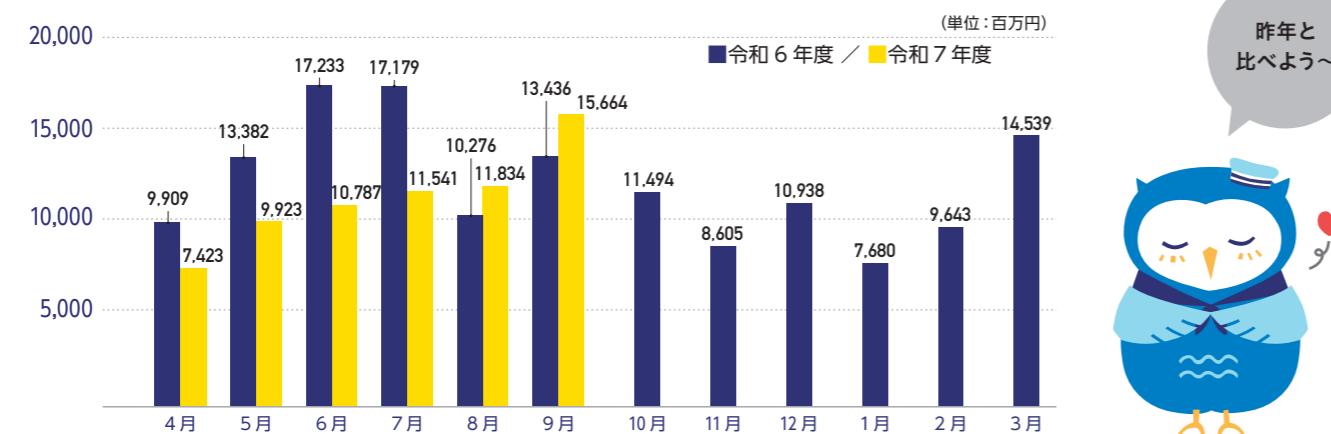
## 《上位5制度保証承諾》



ふむふむ…  
なるほど～！



## 《月別保証承諾金額》



※数値については、単位未満を四捨五入し表示しておりますので、諸項目の合計が一致しないこともあります。  
※前年比は、前年同期比を表しています。

## 《令和7年度上期の概況》

	件数	金額	前年比
保証申込	4,089	77,973	80.7
保証承諾	3,686	67,172	82.5
保証債務残高	41,014	520,792	95.8
代位弁済	329	3,718	90.3

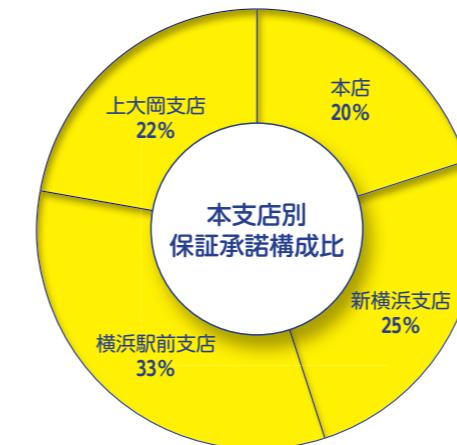


## 《業種別保証承諾》

	金額	前年比	構成比
製造業	6,077	64.1	9.1
建設業	17,296	73.2	25.8
卸売業	7,800	85.4	11.6
小売業	5,051	85.9	7.5
飲食業	2,260	99.1	3.4
運輸倉庫業	2,368	60.9	3.5
サービス業	9,875	81.6	14.7
不動産業	16,053	113.1	23.9
印刷業	154	68.1	0.2
出版業	9	16.7	0.0
旅行業	75	84.3	0.1
その他産業	152	33.2	0.2
合計	67,172	82.5	100.0

## 《金融機関別保証承諾》

	金額	前年比	構成比
みずほ銀行	821	169.0	1.2
三菱UFJ銀行	304	65.9	0.5
三井住友銀行	409	110.0	0.6
りそな銀行	893	151.9	1.3
横浜銀行	6,799	112.7	10.1
神奈川銀行	6,792	102.2	10.1
横浜信用金庫	27,326	76.4	40.7
かながわ信用金庫	5,074	87.6	7.6
湘南信用金庫	5,759	81.4	8.6
川崎信用金庫	5,447	85.7	8.1
城南信用金庫	4,494	58.4	6.7
その他金融機関	3,052	73.6	4.5
合計	67,172	82.5	100.0



## 《本支店別保証承諾》

	保証承諾		
	金額	前年比	構成比
本店	12,865	93.0	19.2
保証課	213	86.3	0.3
経営支援室			
新横浜支店	16,811	79.9	25.0
横浜駅前支店	22,478	79.6	33.5
上大岡支店	14,806	82.0	22.0
合計	67,172	82.5	100.0

# 相談窓口のご案内

当協会では、中小企業のお客さまの利便性にお応えするため、本店の他、新横浜支店、横浜駅前支店、上大岡支店の4拠点体制としています。担当地区をご確認の上、お気軽にご相談ください。「初めての借入でどこに相談に行ったらよいのかわからないので近隣の金融機関を紹介してほしい」など、金融機関の紹介をご希望される場合も、ご相談を承ります。



窓口開設時間:9時00分~17時00分(土日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)を除く)

## 本店

### 保証担当地区 (中区・磯子区)

〒231-8505 中区山下町22 山下町SSKビル10階  
経営支援部 保証課 TEL: 045-662-6623  
保証統括室 TEL: 045-263-6610  
経営支援室 経営支援課 TEL: 045-662-6624

#### 《アクセス》

みなとみらい線 日本大通り駅 3番情文センター出口より徒歩約3分  
JR関内駅 南口より徒歩約12分  
JR石川町駅 中華街口より徒歩約13分  
横浜市営地下鉄 関内駅 1番出口より徒歩約12分



## 新横浜支店

### 保証担当地区 (港北区・緑区・青葉区・都筑区)

〒222-0033 港北区新横浜3-9-18 新横浜TECHビルB館6階  
TEL: 045-470-5600

#### 《アクセス》

JR新横浜駅 横浜アリーナ方面出口より徒歩約7分  
横浜市営地下鉄 相鉄・東急新横浜線 新横浜駅 7番出口より徒歩約4分



## 横浜駅前支店

### 保証担当地区 (鶴見区・神奈川区・西区・保土ヶ谷区・旭区・瀬谷区)

〒220-0004 西区北幸1-6-1 横浜ファーストビル7階  
TEL: 045-319-5335

#### 《アクセス》

横浜駅 西口より徒歩約3分  
横浜市営地下鉄 横浜駅 10番出口より徒歩約1分



## 上大岡支店

### 保証担当地区 (南区・金沢区・戸塚区・港南区・栄区・泉区)

〒233-0002 港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおかオフィスタワー22階  
TEL: 045-844-6621

#### 《アクセス》

京浜急行線 上大岡駅 3階改札口より徒歩約3分  
横浜市営地下鉄 上大岡駅 6番出口より徒歩約3分

